

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、研究倫理審査委員会にて承認されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、研究について詳細にお知りになりたい場合や診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データから情報を削除できませんので、ご了承ください。

① 研究課題名	非リエントリー性プルキンエ関連心室性不整脈の臨床的特徴に関する検討		
② 実施予定期間	承認後 ～ 2024年 3月 31日		
③ 対象患者	非リエントリー性プルキンエ関連心室性不整脈と診断され、カテーテルアブレーションを施行された患者さん		
④ 対象期間	2008年 1月 1日 ～ 2020年 12月 31日		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	循環器内科		
⑦ 研究責任者	氏名	長岡和宏	所属 循環器内科
⑧ 使用する資料等	診療情報等より下記事項を調査します。 年齢、性別、基礎心疾患、心電図の結果、カテーテルアブレーション時の心内電位、アブレーション時の合併症、再発の有無		
⑨ 研究の概要	非リエントリー性プルキンエ関連心室性不整脈の臨床的特徴や、アブレーションのときに観察される所見の特徴について調査し、また、刺激伝導系の近位部の近くに原因がある場合とそうでない場合における違いを見出すことを目的としています。本研究を通じて、動悸などの不整脈による症状がある方で、心室性不整脈と診断された方に対してカテーテルアブレーションを施行するかどうか、また施行する際の治療戦略を立てることにおいて有益な情報をもたらすと考えています。 なお、この研究は九州大学病院冠動脈疾患治療部を主施設とする共同研究で、当院は⑧の情報を九州大学病院に提供します。		
⑩ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑪ 結果の公表	学会や論文等で発表いたします		
⑫ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。		
⑬ 知的財産権	聖マリア病院に属します		
⑭ 研究の資金源	なし		
⑮ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。		
⑯ データの2次利用	本研究で得られたデータ等の2次利用により新たな研究を行う場合は、改めて研究計画書を作成し、再度研究倫理審査委員会の審査を受けます。		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院 循環器内科 長岡和宏		
	電話	0942-35-3322	